

2026 年 7 月 22 日

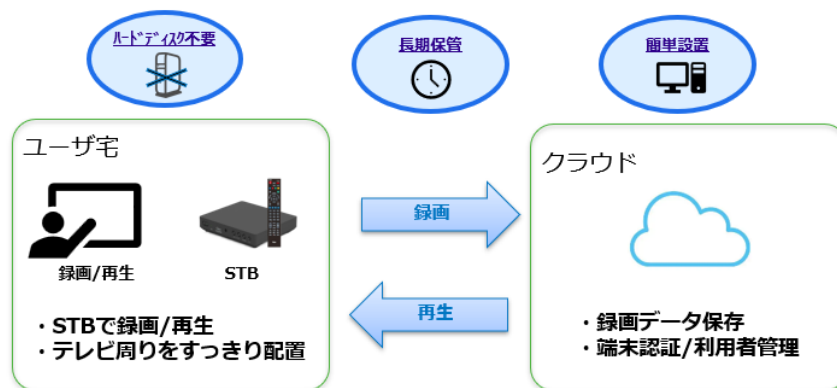
住友電気工業株式会社

放送番組をクラウドに録画する「クラウド録画機能」を

KDDI、デジオンと共同開発、ケーブル技術ショー2026で初披露

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中心区、社長：井上 治、以下「当社」）は、KDDI 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：松田 浩路）、株式会社デジオン（本社：福岡市早良区、代表取締役社長：佐野 功）と共同で、放送番組をクラウド上に録画できる「クラウド録画機能」を開発しました。7 月 23 日（木）～24 日（金）に東京国際フォーラムで開催される「ケーブル技術ショー2026 技術展示会」の当社展示ブースにて、この新機能を搭載した当社製セットトップボックス(以下、「STB」)を出展します。

放送番組をSTBからクラウド上に保存。
ハードディスク不要で設置が簡単、さらに安心の長期保管が可能になります。



クラウド録画の概要

クラウド録画機能は、ARIB 放送規格に新たに規定された仕組みに基づき、視聴中の放送番組を、クラウドストレージへ録画・保存するサービスです。ユーザは、録画用ハードディスクを取り付けることなく、手軽に録画を楽しめます。

操作方法是従来の録画手順と同様に、クラウド録画に対応した STB の番組表（EPG）から録画予約が可能です。録画した番組は STB と 1 対 1 で管理され、当該 STB での再生はもちろん、事前にペアリング登録した子機端末でも再生することができます。

■クラウド録画の導入によるメリット

1. ハードディスク不要でテレビ周りをすっきり配置
2. ハードディスクの寿命を気にせず、録画番組を半永久的に保存可能
3. ケーブルテレビ事業者の STB 設置時間の短縮に貢献

当社ブースでは、当社製 STB とクラウドストレージを連携させたクラウド録画の参考展示を行います。これまでにない新しい録画体験を、ぜひ会場でご体感ください。

News Release



＜ご参考＞「ケーブル技術ショー2026 技術展示会」当社出展概要

会期	2026 年 7 月 23 日（木）～24 日（金）
会場	東京国際フォーラム ホール E
ブース番号	A-02
公式サイト	https://www.catv-f.com/
出展内容	「新コミュニティチャンネル」コーナーにて「クラウド録画機能」を搭載した STB を動展示

以 上